

プロフィールと組合わせる。機能美はさらに引き立つ。

新プロフィールの性能を確実に引き出すシステムアップ・アイテム。

多彩なシステムアップを演出するカラーテレビチューナー

VT-X2R ¥70,000 リモコン RM-515 付属

VT-X10 ¥53,000

ビデオ時代を確立したベータマックス・ラインアップ

SL-F11 ¥278,000
幅43.0×高さ8.0×奥行き36.5cm/重さ9.8kg

SL-F7 ¥225,000
幅43.0×高さ8.0×奥行き36.5cm/重さ9.4kg

SL-J25 ¥158,000 新発売
幅46.0×高さ16.8×奥行き39.4cm/重さ13.7kg

SL-J30 ¥198,000
幅46.0×高さ16.8×奥行き39.5cm/重さ15.5kg

SL-F05 (ポータブルビデオ) ¥165,000
幅21.5×高さ8.0×奥行き30.5cm/重さ3.8kg (本体のみ)

TT-F1 (チューナー・タイムユニット) ¥75,000 (アンテナ及び工事費別)
幅21.5×高さ8.0×奥行き30.5cm/重さ3.3kg

プロフィールを自由にコントロール

テレビチューナー VT-X2Rとワイヤレスリモコン可能なベータマックスを自由にコントロール。

ビデオテレビ コマンドー RM-514D ¥12,000

レイアウトする楽しさを実現させるマルチケーブル

VK-5DX (5m) ¥4,000 (延長ケーブル)

VK-10D (10m) ¥7,000 (接続ケーブル)

いい音を再現するスピーカーシステム

SS-X1A ¥17,000 (2台1組)

SS-X2A ¥22,000 (2台1組)

SS-X10A ¥24,000 (2台1組)

キャスト付き移動可能なビデオスタンド

SU-78F (20型用) ¥18,000
外寸/幅54.7×高さ48.2×奥行き50.5cm
内寸/幅50.7×高さ29.3×奥行き47.4cm

SU-79F (27型用) ¥23,000
外寸/幅66.2×高さ48.2×奥行き50.5cm
内寸/幅62.2×高さ29.3×奥行き47.4cm

画面の向きを左右15°まで変えられるスタンド

スイベルベース付きシステムスタンド SU-X1 (20型、16型用) ¥8,500
幅39.4×高さ8.8×奥行き35.0cm
下部の空間に別売カラーテレビチューナー VT-X2R、VT-X10をセットできます。

プロフィールの機能美をさらに高めるビデオラック

ビデオカセット30巻収納可能

SU-890 ¥35,000 外寸/幅85.9×高さ249.4×奥行き48.1cm
内寸/幅85.6×高さ37.6×奥行き42.6cm

薄型ベータマックスF7、F11を収納できるビデオスタンド

SU-13V (27型用) ¥26,000
外寸/幅67.6×高さ48.2×奥行き50.5cm
内寸/幅62.2×高さ30.8×奥行き47.8cm

SU-12V (20型用) ¥22,000
外寸/幅56.1×高さ48.2×奥行き50.5cm
内寸/幅50.7×高さ30.8×奥行き47.8cm

SU-87 (27型用) ¥7,000
幅66.6×高さ9.6×奥行き37.0cm

SU-86 (20型用) ¥5,000
幅51.0×高さ9.6×奥行き35.7cm

SU-71 ¥9,800
幅49.5×高さ11.8×奥行き41.5cm

テレビチューナーがびったり収まるチューナーラック

プロフィールをすっきり見せるシステムスタンド

SU-X20 (20型用) ¥15,000
幅51.3×高さ36.6×奥行き51.3cm
台座サイズ/幅43.6×高さ1.0×奥行き30.6cm

SU-X27 (27型用) ¥20,000
幅62.0×高さ37.6×奥行き62.0cm
台座サイズ/幅60.0×高さ1.6×奥行き36.2cm

左右15°の回転台座付き SU-X22

型 名	KX-27HF2	KX-20HF2	KX-16HF2	KX-13HF2	KX-13HG1
受 信 方 式	NTSC方式				
カラー再生方式	トリニオン方式				
ブラウン管	トリニオン114度偏向27型 (幅51.8×高さ39.1、対角線径33.4cm)	トリニオン100度偏向20型 (幅40.0×高さ30.0、対角線径28.7cm)	トリニオン90度偏向16型 (幅30.5×高さ23.0、対角線径27.2cm)	トリニオン90度偏向13型 (幅27.3×高さ22.5、対角線径22.8cm)	ファインピッチ・トリニオン90度偏向13型 (幅27.3×高さ22.5、対角線径22.8cm)
入 力 端 子	映像入力:ピンジャック 1Vp-p, 75Ω 不平衡、同期負 音声入力:ピンジャック 2チャンネル、726mVrms (100%変調時)、47KΩ コントロール入力:ミニジャック、1~5Vp-p マルチ入力:8ピンDINコネクタ、上記3入力と同じ RGBマルチ入力:34ピン (KX-13HG1)				
スピーカー端子	インピーダンス:8~16Ω ミュージック出力50W (25W+25W) 定格出力:28W (14W+14W) 低音増強付き				
電 源	AC100V、50/60Hz				
消 費 電 力	165W (待機時1.0W)	105W (待機時1.0W)	80W (待機時1.0W)	74W (待機時1.0W)	75W (待機時1.0W)
大 き さ	幅66.0×高さ56.0×奥行き47.7cm	幅50.4×高さ45.2×奥行き47.8cm	幅39.4×高さ37.9×奥行き42.9cm	幅33.8×高さ33.0×奥行き38.2cm	幅33.8×高さ33.3×奥行き38.2cm
重 さ	54.0kg	28.5kg	17.8kg	12.4kg	13.1kg

仕様・外観は改良のため予告なく変更することがあります。

●プロフィールには保証書が添付されています。

ソニー株式会社
ショールーム
〒141 東京都品川区北品川6-7-35
東京/銀座数寄屋橋ソニービル
大阪/南区心斎橋筋ソニータワー
お客様相談センター
東京/(03) 448-3311
大阪/(06) 251-5111

このカタログの内容について、詳しくお知りになりたい方は、お近くのソニー商品販売店におたずねになるか、当社のお客様相談センターにお問合せください。
1982年12月印刷 CVMG-2 Printed in Japan (C5-0936-30)

ソニー商品販売店
株式会社 東京 銀座 2-1-26
東京 都 世田谷区 経堂 2-1-26
経堂 ジョッピンタウン 2F TEL. 426-8811

カタログの記載内容:1982年12月現在

(上手に使うと上手に節電)

SONY

new

PROFEEL

TRINITRON COLOR MONITOR



画質最優先に、もうひとつ最の字をつけたいほどです。グレード・アップした新プロフィール。

カラーモニターだけに許された演色性。これはもう、新プロフィール・カラー。



- 肌は、いきいきとしたリアルな健康色。
- 服の素材感までわかる解像度。
- 奥行きと、めりはりのある画像。
- 黒さにも階調があり、髪も1本1本がわかるほどの解像度。
- 白は、にじみのない安定した白。

新プロフィール。画質のよさに、さらに磨きをかけました。

画質の追求が、ブラウン管を独立させました。そして生まれたのが、映像機能に徹したプロフィール。ブラウン管、チューナー、スピーカーと各機能を独立させ、それぞれに開発をすすめれば、もっともって高性能化できるわけです。そして、1982年6月。プロフィールをさらにグレード・アップし、カラーモニターだけに許された演色性を持ち、画質最優先機能を極めた新プロフィールが誕生しました。

新プロフィール。画質に徹した7つの特徴。美しさには、理由がある。

①ダイナミック・ピクチャーで、ディテールまで忠実に再現。今までの我慢は、もういらない。

例えば、白いブラウスの女性が画面に登場した時。よく起



プロフィールで見るとディテールもくっきり。



白つぶれて、何を着ているかわからない。

りがちな現象は、女性の髪がベタッと黒一色につぶれてしまう。そしてブラウスは白くぼやけ、素材がシルクなのかコットンなのかもまるでわからなくなってしまう。新しい回路技術ダイナミック・ピクチャーがこの問題を解決しました。白つぶれ、黒つぶれをなくしました。だから髪の本1本、ブラウスの素材感と言ったディテールまで手にとるようなリアル感で忠実に再現します。

②ダイナミック・カラーで、肌色と白を同時に、そしてリアルに再現。

カラーテレビの色調は、肌色に合わせると白が黄ばみ、白に合わせると、肌色が青くなる傾向があります。この問題を解決するのが、ダイナミック・カラー。例えばテニス中継。ポロシャツの輝く白と、心臓の鼓動まで聞こえてきそうなイキイキした肌色とが、同時に、しかも驚くほどリアルに再現できます。



プロフィールで見ると、白も肌色もリアル。

③くし型フィルターで、画像の鮮明度をアップ。

細かい縦じまや、洋画の字幕でおなじみの白スキ文字。今までとても見づらかった経験はありませんか。新プロフィールには、テレビ局などのプロ用モニターに使われている、くし型フィルターと広帯域ビデオ回路を採用しています。解像度は、35%アップ(当社比)。細かい縦じま、小さい白スキ文字もくっきりと見えます。モアレやにじみの不快感とは無縁でいたいものです。我慢やイライラは、何より体に悪い。

●画像の鮮明度を決定する水平解像度、370本(ビデオ信号入力時)。



プロフィールで見ると文字も細かいしまくっきり。



文字は見にくく、細かいしまはモアレ現象が起ることが多い。

④低歪曲機構で、真円性と直線性を解決。

円はまるく、直線はまっすぐに。当り前のことをその通りに再現する。忠実な映像の再現こそ、よく見える高画質の基本です。

⑤スモークドフィルターで、映像に奥行きが出る。

スモークドフィルターの採用とブラウン管透過率の改善で、映像のコントラストの幅を広げ、今までにない画像の奥行きが実現しました。さらに、明るい所でも暗い所でも良好な映像コントラストが再現でき、くっきりとめりはりの効いた映像を楽しむことができるわけです。



⑥オーバースキャン低減機構*で、放送局からの映像を忠実に再現。

画面の隅にある字幕や野球のスコア表示などが欠けて見にくかった経験は、ありませんか。オーバースキャン低減機構が、放送局から送られてくる映像を常に忠実に再現します。

*27型に採用しています。



プロフィールなら、放送局からの映像を忠実に再現。



映像の隅が欠けてしまうことが起こりがち。

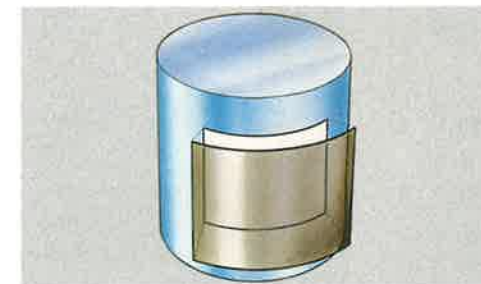
⑦高画質を支える高信頼性。PCE機構。

ブラウン管を独立させるのにふさわしい、ブラウン管の安定な動作を約束。信頼性を高めました。

プロフィール・カラーを生み出す、ソニーだけのトリニロン方式。だから、画質を追求できる。

●トリニロンはひと目でわかります。見やすさが違う、円筒画面。

トリニロンの外観の、大きな特徴。それはブラウン管の両サイドの線が直線であること。そしてコーナーもシャープであること。だから放送局からの映像を忠実に再現。また、天井のライトなどが画面に映り込んだり、横から見ても、縦の線が曲って見えたりしません。



●ストライプ蛍光面で、明るい画面を実現。

鮮明な画像が生まれるのを助けるのは、画面の明るさ。この明るさを手に入れるためにあるのが、ストライプ蛍光面です。赤・青・緑の切れ目のない縦に蛍光面。もちろん、これもソニーだけ。縦に切れ目がないから明るく、しかも色ズレが少ない。微妙な色の違いや物の輪郭の出方が、まるで違ってくる。



●1ガン3ビームで、鮮明な画像を再現。

カラーテレビの画像は、赤・青・緑の3色で構成されています。トリニロン方式は、1本の電子銃から赤・青・緑の3本のビームを発射する世界でもソニーだけの技術。シンプルな構造だから色ズレが少なく、細かいディテールまで忠実に再現します。



●ビッグ・レンズで、画像は鮮明。



ピント合わせのためにあるのが、電子レンズ。ソニーは、同一サイズのブラウン管と比較すると、世界最大のビッグ・レンズを使っています。これはつまり、大きいレンズの中心部だけを使えると言うこと。だから、ピントは鮮明。緻密な画像が、思いのままに再現できるわけです。

映像機能に徹し、画質最優先の思想から生まれた新プロフィールの高画質こそ、これからのさまざまな画像メディアや映像システムと結合させるのにふさわしいものです。真の意味での、ヴィジュアル・コンポーネント・カラーモニター。それが新プロフィールなのです。



新プロフィールの指定席は、いつも時代の先端にある。

画質に徹したプロフィール
カラーモニター時代は、大きく前進した。

映像機能に徹したプロフィールはカラーモニター。画質の追求がブラウン管を独立させました。余分な回路を通らないからその分、映像を美しくできる。テレビに代わるこれからの映像形態、新プロフィールです。

カラーモニターだから自由にシステム・アップ。
画質がいいからシステム・アップする価値がある。

新プロフィールは画質最優先、だからシステムが生きる。ビデオ、オーディオと組む。さらに文字多重放送やファクシミリ、CATVなどの新しい放送形態、あるいはマイコン、キャプテン・システムなどの新しい映像メディアと結合する。画質がいいカラーモニターだから、自由に、しかも個性に合ったシステムアップができるのです。

プロフィールの新しさは、いつまでも変わらない。
だから経済的。

テレビを楽しむ。ビデオを楽しむ。これからの新しい放送形態や映像メディアと結合しシステム・アップできる。映像機能に徹し、ムダをはぶいたプロフィールだから、いつまでも新し(経済的)です。

機能がシンプルだから、デザインが美しい。
新プロフィールの機能美。

ブラウン管を独立させ機能に徹すると、デザインまでも美しくなる。時代を先取りしたプロフィールの機能美です。同時に、部屋に置いたとき、システムを組んだとき、ムダのない省スペース化も実現しました。

手持ちのスピーカーとつないで、
好みの音を楽しめる。

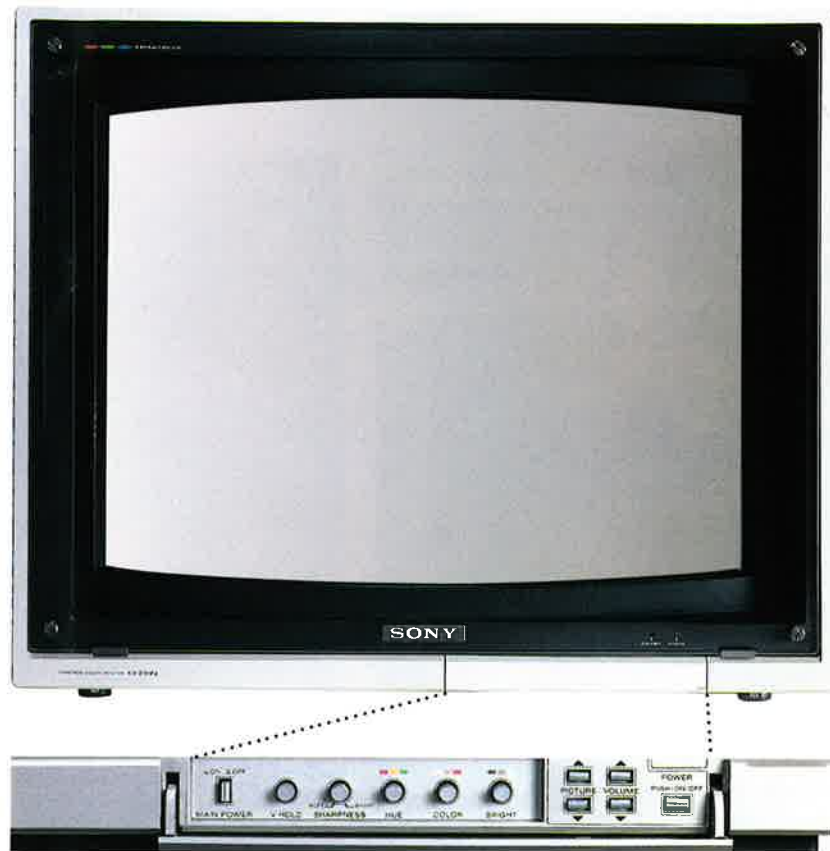
ブラウン管をテレビチューナーやスピーカーから独立させて、あくまでも画質を追求した新プロフィールのもう一つの特長、それはオーディオ並みのパワー・アンプを内蔵していることだから、お手持ちのスピーカーとつないで、自分の好みに合った音を、いい音質で楽しめるシステムが組めるわけです。また、新プロフィールは、スピーカーとのジョイントを含め、さまざまな放送形態や映像メディアと結合、システムアップできるよう、入出力端子も豊富に備えています。このパワー・アンプと入出力端子、どちらも音のソニーのきめ細かな配慮です。

新プロフィールの、
豊富な出力端子。



OCLパワーアンプ内蔵。
新プロフィールは、もうオーディオ。

プロフィールは、ソニーのオーディオ機器に使われているのと同じ2電源方式のOCLパワーアンプを内蔵しています。音のにごりの原因になっていた出力側のコンデンサーを取除き、重低音から高音域まで、画質に劣らないシャープな音を再生します。13型、16型、20型は、ミュージック出力14W(7W+7W)。さらに27型は、50W(25W+25W)という大出力。だから、オーディオ・スピーカーにつないで、いい画質と好みの音を同時に楽しめる。プロフィールだから味わえる充実感です。



映像の色調、音量などを調節する 新プロフィールのコントロール・パネル。

全機種「くし型フィルター」採用。
新しくマイコン対応の13型を加え、
サイズは5タイプ。

PROFEEL
TRINITRON COLOR MONITOR



KX-27HF2 ¥235,000
幅66.0×高さ56.0×奥行47.7cm
重さ54.0kg



KX-20HF2 ¥140,000
幅50.4×高さ45.2×奥行47.8cm
重さ28.5kg



KX-16HF2 ¥110,000
幅39.4×高さ37.9×奥行42.9cm
重さ17.8kg



KX-13HF2 ¥90,000
幅33.8×高さ33.0×奥行38.2cm
重さ12.4kg

高画質ファインピッチ・トリニオン管採用、アナログ/デジタル(TTL)RGB入力端子標準装備。
PROFEEL FINE
新発売 13型



KX-13HG1 ¥149,000
幅33.8×高さ33.3×奥行38.2cm
重さ13.1kg



テレビとして見る。ビデオと組む。マイコンと組む。ファインピッチ・トリニオン管の採用で、画像の美しさは頂点へ。マルチ映像派のための発展できる高精度13型カラーモニター、プロフィール・ファイン新発売。

●目を見張る高画質を実現したファインピッチ・トリニオン管。文字はくっきり、画像も鮮やか。●アナログ/デジタル(TTL)RGB入力端子、34ピンRGBマルチ入力端子装備。プログラムを選ばず、ほとんどのマイコンに対応できます。●最大2000文字表示(80キリタキター×25字)可能。走査線、走査方式、周波数の自動切替回路を装備。●主なマイコンには専用の接続コード、VK-1M(別売¥2,800)を用意。また、34ピン端子のRGBマルチコネクタPX-34(別売¥1,400)も用意。●アナログRGB入力、新開発のICで、基本8色はもちろん、中間色も見事に再現。●この機能はソニーマイコンSMC-70との組合せにだけ対応します。

新プロフィールの実力をひき出す、カラーテレビチューナー、VT-X2R。

グレード・アップした新プロフィールの実力を十分に生かすために新しく開発された多機能型、音声多重対応カラーテレビチューナーVT-X2R。いい画質といい音でテレビ放送を楽しむだけでなく、ビデオ・オーディオ機器を組合せたとき、これらの接続機器を有機的に結びつけ、従来のテレビチューナーから大きく進んだコントロール・センターとしての独立機能を発揮します。



音声多重カラーテレビチューナー VT-X2R ¥70,000(リモコンRM-515付属)(別売)



デジタルシンセサイザー選局方式。

12ポジションにセットしたチャンネルの中から、ワンタッチで見たい局を選べます。PLL方式によるデジタルシンセサイザーの採用で、チャンネルをプリセットするときも、選局のときも、VHFからUHFまでピタリ同調。一度捉えたら、安定した受信を保ちます。しかも受信局のチャンネルをモニター画面の右上に表示します。



プリセットの時は、12ポジションのすべてのチャンネルが画面に表示されます。



チャンネルを変えた時、画面右上に数秒間、チャンネルが表示されます。独自のスリットライン方式で、画像を妨げず、すっきりと数字を浮かび上がらせてます。

AV時代に対応する多機能型入出力端子。



さまざまなビデオ・オーディオ機器、そして近い将来予想される新しい放送形態や映像メディアと結合、システム・アップできるよう、ビデオ入力端子を3系統、モニター出力端子を2系統、テレビ出力1系統、録画用出力1系統、コントロール信号入出力1系統など8系統の端子を装備。さらに接続したビデオ機器間で、テープの編集をモニター出力から独立して行なえる編集機能も備えています。

ソニー独自の音声検波、スーパーロック方式。

音を重視するソニーの技術は、カラーテレビチューナーにも生かされています。映像信号と音声信号を電波の入口で分けて検波し、きれいな音声信号を取り出すスプリットキャリア方式と、電界の弱い地域でも安定した使いやすさを発揮するインターキャリア方式の良さを兼ね備えた方式、それがソニー独自のスーパーロック方式です。純粋なキャリア部分をPLL方式で再現し、強弱どちらの電界でも、常に安定した音声検波を行なうため、とくに音声多重放送の受信に威力を発揮します。

外部入力の切換えもできるリモコン RM-515付属。

離れた所から電源のON・OFFなどの基本機能のほか、外部入力切換え、チャンネル画面表示などの操作ができます。新プロフィールと組合せると、テレビチューナー本体だけでなく、新プロフィールの電源、音量、ピクチャーのコントロールも自由に操作できます。



リモコンRM-515

ラストパワー・メモリー。

タイマーを使って“目覚しテレビ”、“留守録画”もできます。※ラストパワー・メモリーの採用で、テレビチューナーとの連動による操作性を高め、さらにタイマーによる電源の操作も可能にしました。

ベータマックスと組めば、新プロフィールの楽しみは倍増する。

新プロフィールだから、オーディオともチームを組みたい。

プロフィールと過ごす時間をもっと楽しみたい時は、ベータマックスと組合せればいい。プロフィールはチューナーを内蔵していませんから、ビデオ信号を入力端子から直接受けられます。余分な回路を通らないから、それだけ画質がいい、ということ。

ソニーのベータマックスは、大口径ヘッドドラムの採用で、録画・再生の美しさは申し分なし。繰り返して何度も見たい。見たい場所をゆっくり見たり、止めて見たりしたい。ビデオ録画は、まさに自分の目的のためのもの。せっかく録画したのだから、いい画質で見て、満足度は100%と行きたいものです。

高性能、多機能で、薄さ8cm。
ベータマックスF11 ¥278,000



プロフィールの実力を充分に引き出してくれるビデオのベスト・パートナー、ベータマックスF11。薄さはわずか8cm、幅43cmのシステム・サイズ。ビデオはここまでスリムにコンパクトになりました。プロフィールがテレビを変えたように、ベータマックスF11が、これからの映像文化に大きな影響を与えます。
ベータマックスF11の高性能と多機能。
●薄さ8cm、幅43cm。オーディオシステムと併せてコンパクトなシステムサイズ。

ワイヤレスリモコン RMT-F11 (別売) ¥6,000
カセットオートチェンジャー AG-11 (別売) ¥39,000



●前面からカセットの出入れができ、置き場所を選ばないフロントローディング。
●ステレオ・2ヶ国語放送が多彩に楽しめる音声多重。
●スローや逆転再生などのトリックプレイを見事にこなすクリーン・スイングサーチ。
●見たい場面をサッと探せるピクチャーサーチ。
●9つのプログラムまでを自動演出。
●遠隔操作が可能なワイヤレスリモコン (別売)。
●簡単予約の2週間4プログラムタイマー。

3ステップイコライザー付、オーディオ感覚のステレオビデオ。
ベータマックスJ30 ¥198,000
●幅46.0×高さ16.8×奥行39.5cm/重さ15.5kg



操作の手順を光が教える、しかもカラオケも楽しめるおもしろ簡単ビデオ。
ベータマックスJ25 ¥158,000 新発売
●幅46.0×高さ16.8×奥行39.4cm/重さ13.7kg



画質がいいから、音質にもこだわりたい。そこで考えられるのが、オーディオ・システムとのコンビネーション。ブラウン管が独立したカラー・モニター、プロフィールだから、手持ちのオーディオ・システムをそっくり使えて経済的、しかも、迫力のあるステレオサウンドが楽しめます。プロフィールに内蔵されているのは、定評あるソニーのオーディオ機器が採用している2電源方式のOCL・パワー・アンプ。音のにごりの原因になっていた出力側のコンデンサーを取除き、重低音から高音域までシャープな音を再生します。13型、16型、20型はミュージック出力14W(7W+7W)。27型はなんと50W(25W+25W)の大迫力。さらに新しく、SS-X1A、SS-X2A、SS-X10Aのスピーカー・システムも用意しました。いい映像にプラスして自分好み音。プロフィールといればいつもハッピー。

充実した新プロフィールのスピーカー・ラインアップ。
新プロフィールに対応して、スピーカーも強化。3機種を用意しました。もちろんすべて磁気シールド型です。



SS-X10A ¥24,000 (2台1組)
より迫力のある音が欲しい時は、このX10A。高さは20型新プロフィールと合わせました。7.5cm+13cmの2ウェイ・バスレフ型です。



SS-X2A ¥22,000 (2台1組)
SS-X1Aより2回り大きいサイズ。5cm+10cmの2ウェイ・バスレフ型。もちろん27型からの50W大出力もガッチリと受け止め、迫力のある音を再生します。



SS-X1A ¥17,000 (2台1組)
5cm+8.5cmの2ウェイ密閉型。新プロフィール4機種すべてのすべてにアタッチできます。

サイズはプロフィールのチューナーと同じ左右35.5cm。デッキを中心に据えた、個人のリバティ。



リバティ TYPE1
プリメインアンプ TA-YX7F ¥60,000
チューナー ST-YX7 ¥40,000
グラフィックイコライザー SEQ-5 ¥29,000
ステレオカセットデッキ TC-YX7 ¥57,000
平面2ウェイ・スピーカーシステム SS-X300
2台1組 ¥25,000×2
組合せ価格 ¥236,000

栗田以知子さん

南青山1丁目アンティーク・ショップ
“Lazy Moon”を経営する栗田以知子さん。
彼女の場合、特にベータマックスでの
番組録画が気に入る。
古い洋画をこまめに録画して、
ゆっくり見たり止めて見たり。
画面に登場するアンティークなテーブルや
ランプ、グラスなどを探すという具合。
これみんな栗田さんにとっては
大切なビジネス・アイテムなのです。



黒川邦和さん

黒川邦和さんは、フリーランスで
「BRUTUS」マガジンのエディター＆
ライターの仕事が続いています。
資料を読んだり、原稿を書いたりして、
家での時間が多め。だから黒川さんは
プロフィールとオーディオとで
ホーム・エンターテインメントの時間をつくっています。
スポーツ、特に野球に精通している
黒川さん。野球中継は必ずオーディオ・スピーカーと
つないで、スタジアムにいるのと
同じ臨場感でプロフィールを楽しんでいます。



目的に合わせて、現在形から未来形へ。新プロフィールのシステム展開。

テレビからカラーモニターへ。画質を追求してブラウン管を独立させた新プロフィール。だから、他の新しい放送形態や映像メディアとライン接続するのにふさわしい画質を持ちました。そして新プロフィールの、このすぐれた特性を十分に生かし、さらにコントロールする機能が大切になってきます。その役割を担当するのが、新カラーテレビチューナーVT-X2R。このチューナーのよさは、単にチューナーとして豊富な入出力端子を備えているだけでなく、プロフィールのコントロールセンター機能を一手に引き受けることのできる働きをすることです。これ1台あれば、プロフィールは、思いのままに操作できるのです。

新プロフィールに多彩な表情をプレゼントする
カラーテレビチューナー VT-X2R ¥70,000
(リモコンRM-515付属)
幅35.4×高さ5.2×奥行33.9cm/重さ4.3kg

チューナー付据置き型ビデオとつなぐと便利
ビデオ1

チューナーなしのポータブルビデオとつなぐと便利
ビデオ2

ビデオは もちろんカメラ(カメラ ACアダプター付き)やビデオディスク、マイコンなどつなぐと便利です。
ビデオ3

録画用出力。前面パネルのREC SOURCEスイッチで選んだチューナー、ビデオ2、ビデオ3のいずれかの信号を送り出します。モニターの画とは独立してテープ編集もできます。

オーディオ出力兼用。プロフィール以外のモニター用。テレビ出力。常にチューナーで受信している局の信号を出力。録画のとり逃しがありません。

専用マルチケーブル(1mケーブル付属)を使って、プロフィールとワンタッチで接続。

リモコン
RM-515
付属

VT-X2Rの多機能。

- ビデオ入力は、3系統。
- 2台のモニターを同時にドライブできます。
- さらにオーディオ機器をつなげば、HiFiサウンドを楽しむ。
- 付属のリモコンで、テレビと外部入力の切換えができます。
- 外部入力と独立して(例えばテレビを見ながら)テープからテープへの録画(テープ編集機能)ができます。

受信方式 NTSCカラー方式/周波数シンセサイザー
一連局方式 受信チャンネル VHF1-12チャンネル
UHF13-62チャンネル アンテナ VHF75Ω 外部
アンテナ入出力端子(アンテナ分配器内蔵) UHF
専用外部アンテナ端子

入力端子 ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3の3系統 映像
入力:ピンジャック/音声入力:ピンジャック、2チャンネル
外部コントロール入力:ミニジャック

出力端子 REC SOURCE、TV出力の2系統 映

像出力:ピンジャック/音声出力:ピンジャック、2チャンネル
モニター出力2系統 映像出力:ピンジャック/
音声出力:ピンジャック、2チャンネル/コントロール出力:
ミニジャック/マルチ出力:上記の映像出力、音声出力、
コントロール出力と同じ。外部コントロール出力:
ミニジャック ヘッドホン出力:8Ω以上

消費電力 14W(スタンバイ時1.7W)
電源コンセント 主電源スイッチ連動 最大300W

リモコン1台で、テレビもビデオも。

ビデオテレビコマンド RM-514D ¥12,000

VT-X2Rとプロフィールの組合せとワイヤレスリモコン可能なベータマックスが思いのままに操作。テレビを操作、ビデオを操作、さらにワンタッチでテレビからビデオに切換える。またはビデオからテレビに切換えるなど、一体型のビデオテレビのような、使い勝手のよさが生まれます。

1/2インチセットビデオで世界最小のアクティブな
ポータブルビデオ ベータマックスF1 ¥199,000
別売:ACアダプターAC-F1 ¥28,000
充電式バッテリーパックNP-1 ¥10,000
カーバッテリーコードDCC-2400B ¥5,600
●幅21.5×高さ8.0×奥行30.5cm/重さ3.3kg(本体のみ)



チューナータイマーユニット TT-F1 ¥75,000
●幅21.5×高さ8.0×奥行30.5cm/重さ3.3kg

トリコカラービデオカメラ
HVC-2800 ¥268,000 (8倍可変電動ズーム、
オートホワイトバランス、電子ビューファインダー付)
●幅22.5×高さ20.0×奥行36.1cm/重さ2.8kg
(ビューファインダー含む、カメラケーブルを除く)

新発売



北村秀行さん(写真右)
青木行央さん(写真手前)
伊丹修一さん(写真左)

3人とも、フライフィッシングで
つき合いを深めている
アウトドア・スインググループ。
毎週欠かさず、しかも1年中、
川へ湖へと出かける。
自然の美しさは見慣れているはずの
3人でも、ウワツと息をのむ風景には
度々出会う。となると、
ポータブルビデオが3人にはとても便利。
いいビデオは家に帰ってきたら、
お互いのビデオデッキを持ち寄って、
録画したり、編集したりのFun Time。
大切な自分たちのビデオ。
見る、録画する、その最中にテレビを
楽しむ。プロフィールの使い勝手のよさを、
フルに生かしています。

画質がよいから、何と組ませるかを考えるのが楽しい。

テレビを見る、録る。ビデオを楽しむ。
システム・アップが楽しい。
自由にシステム・

（迫力ある大画面で美しい映像を楽しむ。）
（テレビとして見る）

※カラーモニター単独ではテレビ放送は映りません。

SS-X2A

SS-X2A

VT-X2R

リモコン RM-515付属

※カラーテレビチューナーには、VT-X2Rのほか、VT-X10 ¥53,000も
あります。

新プロフィールを楽しむ
基本的組合せ例。

プロフィール27型 KX-27HF2	¥235,000
カラーテレビチューナー VT-X2R	¥70,000
スピーカーシステムSS-X2A(2台1組)	¥22,000
プロフィールシステム組合せ価格	¥327,000
システムスタンド SU-X27(27型用)	¥20,000
延長用マルチケーブル(5m用) VK-5DX	¥4,000
組合せ価格合計	¥351,000

(チューナー搭載のスタンドは商品ではありません)



モダンな空間によく似合う
組合せ例。

プロフィール27型 KX-27HF2	¥235,000
カラーテレビチューナー VT-X2R	¥70,000
スピーカーシステムSS-X2A(2台1組)	¥22,000
プロフィールシステム組合せ価格	¥327,000
システムスタンド SU-X27(27型用)	¥20,000
延長用マルチケーブル(5m用) VK-5DX	¥4,000
組合せ価格合計	¥351,000

(チューナー搭載のスタンドは商品ではありません)

映像とサウンドを同時に楽しむ。
（オーディオとの組合せ）



広い空間で、オーディオを
存分に楽しむ組合せ例。

プロフィール27型 KX-27HF2	¥235,000
カラーテレビチューナー VT-X2R	¥70,000
システムスタンド SU-X27(27型用)	¥20,000
プロフィールシステム組合せ価格	¥325,000
システム・ステレオ	
プリメインアンプ TA-AX2	¥32,800
FM/AMチューナー ST-JX22	¥23,000
カセットデッキ TC-FX20	¥41,800
プレーヤーシステム PS-LX22	¥25,000
グラフィックイコライザー SEH-22	¥19,800
サウンドミキサー MX-22	¥9,800
スピーカーシステムSS-L150A(2台1組)	¥16,000×2
組合せ価格合計	¥509,200

オーディオと新プロフィールの
基本的組合せ例。

プロフィール16型 KX-16HF2	¥110,000
カラーテレビチューナー VT-X2R	¥70,000
システム・スタンドSU-X1(20・16型用)	¥8,500
プロフィールシステム組合せ価格	¥188,500
コンポーネントステレオ“リバティ・タイプ1”	
プリメインアンプ TA-YX7F	¥60,000
FM/AMチューナー ST-YX7	¥40,000
グラフィックイコライザー SEQ-5	¥29,000
カセットデッキ TC-YX7	¥57,000
スピーカーシステムSS-X300(2台1組)	¥25,000×2
組合せ価格合計	¥424,500



画質最優先の新プロフィールだから、
行動半径に合わせて、
アップができる。

※磁気シールド型以外のスピーカーは、プロフィール本体より離してお使いください。
プロフィール内蔵のアンプをご使用の場合は、入カインピーダンス8〜16Ωの小型スピーカーをご使用ください。

ベータマックスと組めば楽しさは倍増する。
（ビデオとの組合せ）

裏番組録画しながら、大画面で
テレビ放送を楽しめる組合せ例。

プロフィール27型 KX-27HF2	¥235,000
カラーテレビチューナー VT-X2R	¥70,000
スピーカーシステムSS-X2A(2台1組)	¥22,000
プロフィールシステム組合せ価格	¥327,000
ベータマックスF11	¥278,000
ビデオテレビコマンダー RM-514D	¥12,000
ビデオラック SU-79F(27型用)	¥23,000
組合せ価格合計	¥640,000

(写真のビデオテープは別売です)

和室にもフィットするビデオシステム。

プロフィール20型 KX-20HF2	¥140,000
カラーテレビチューナー VT-X2R	¥70,000
スピーカーシステムSS-X10A(2台1組)	¥24,000
プロフィールシステム組合せ価格	¥234,000
ベータマックスF11	¥278,000
ビデオテレビコマンダー RM-514D	¥12,000
ビデオラック SU-888	¥32,000
組合せ価格合計	¥556,000



自分でビデオ録り、新プロフィールで楽しむ組合せ例。

プロフィール20型 KX-20HF2	¥140,000
スピーカーシステムSS-X1A(2台1組)	¥17,000
プロフィールシステム組合せ価格	¥157,000
ベータマックスF11	¥199,000
チューナータイマーユニットTT-F1	¥75,000
カラービデオカメラ HVC-F1	¥220,000
ワイヤレスリモコン RMT-F1	¥5,000
組合せ価格合計	¥656,000



簡単ビデオを新プロフィールで見る基本的組合せ例。

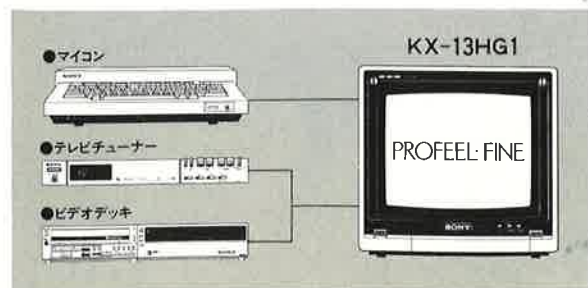
プロフィール13型 KX-13HF2	¥90,000
スピーカーシステムSS-X1A(2台1組)	¥17,000
プロフィールシステム組合せ価格	¥107,000
ベータマックスJ20	¥137,000
組合せ価格合計	¥244,000

ベータマックスF11とF11のための
ラックを使った組合せ例。

プロフィール20型 KX-20HF2	¥140,000
スピーカーシステムSS-X1A(2台1組)	¥17,000
プロフィールシステム組合せ価格	¥157,000
ベータマックスF11	¥278,000
ビデオラック SU-71	¥9,800
組合せ価格合計	¥444,800

高精度だから、マイコンを選ばない。
（マイコンとの組合せ）

テレビとして見る。ビデオと組む。マイコンと組む。
映像をマルチで楽しむ高精度カラーモニター。



ソニーのマイコン SMC-70と高精度13型カラーモニターの組合せ例。
プロフィール・ファイン13型 KX-13HG1 ¥149,000とソニーマイコン SMC-70 ¥228,000 (本体のみ)との組合せ例です。



※接続用には、別売のコンピューター接続ケーブルVK-1M ¥2,800と34ピンRGBマルチコネクターPX-34 ¥1,400があります。